

平成30年4月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年3月2日

 上場会社名 株式会社 アインホールディングス
 コード番号 9627 URL <http://www.ainj.co.jp/>

上場取引所 東 札

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大谷 喜一

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務 (氏名) 水島 利英

TEL 011-814-1000

四半期報告書提出予定日 平成30年3月19日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年4月期第3四半期の連結業績(平成29年5月1日～平成30年1月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年4月期第3四半期	200,043	9.9	14,310	49.2	14,760	47.3	7,931	45.8
29年4月期第3四半期	182,100	7.5	9,591	4.1	10,019	2.9	5,438	1.7

(注) 包括利益 30年4月期第3四半期 7,901百万円 (41.7%) 29年4月期第3四半期 5,576百万円 (3.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年4月期第3四半期	235.74	
29年4月期第3四半期	171.53	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年4月期第3四半期	182,243	94,257	51.7	2,659.05
29年4月期	156,323	60,178	38.4	1,895.63

(参考) 自己資本 30年4月期第3四半期 94,203百万円 29年4月期 60,105百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年4月期		0.00		50.00	50.00
30年4月期		0.00			
30年4月期(予想)				50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年4月期の連結業績予想(平成29年5月1日～平成30年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	267,500	7.8	18,000	23.6	18,500	22.7	9,200	15.7	269.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご参照ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年4月期3Q	35,428,212 株	29年4月期	31,888,212 株
30年4月期3Q	688 株	29年4月期	180,644 株
30年4月期3Q	33,644,821 株	29年4月期3Q	31,707,568 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算定しており、今後の経済状況等の変化により、実際の業績は予想数値と異なる結果となる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成29年5月1日～平成30年1月31日)におけるわが国の経済は、個人消費に持ち直しの動きがみられ、企業収益や雇用情勢の改善を背景として、景気は、緩やかに回復しております。

このような経済情勢のもと、当社グループは、調剤薬局の新規出店及びM&Aによる事業拡大をはじめ、都市型ドラッグストア事業を推進し、グループの事業規模及び収益拡大に努めてまいりました。

当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高が2,000億4千3百万円(前年同期比9.9%増)、営業利益は143億1千万円(同49.2%増)、経常利益は147億6千万円(同47.3%増)となり、また、親会社株主に帰属する四半期純利益は79億3千1百万円(同45.8%増)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(医薬事業)

本年4月の調剤報酬改定では、いわゆる門前薬局・同一敷地内薬局の評価が見直される一方、対物業務から対人業務への構造的な転換を進めることを目的として、かかりつけ薬剤師・薬局の評価が推進される内容となる見込みです。

当社グループでは、引き続き、「かかりつけ薬剤師・薬局」としての機能を発揮すべく、地域医療との連携、お薬手帳等を活用した薬剤に関する情報の一元的・継続的な把握とそれに基づく薬学的管理・指導の強化及びジェネリック医薬品の使用を促進しております。

営業開発においては、調剤薬局の新規出店及びM&Aを活用し、事業規模の拡大を推進しております。

当第3四半期連結累計期間の売上高は、1,781億3千6百万円(前年同期比9.6%増)、セグメント利益は160億1千3百万円(同22.9%増)と増収増益となりました。

同期間の出店状況は、M&Aを含め、グループ全体で合計25店舗を出店し、50店舗の閉店により、当社グループにおける薬局総数は1,041店舗となりました。

(物販事業)

ドラッグストア事業は、同業間による同質化競争、業種間を超えた統合・再編による競合により、なおも厳しい市場環境が続いております。

当社グループでは、このような環境において、都市型ドラッグストア「アインズ&トルペ」の首都圏への出店を継続的に実施するとともに、既存店の改装及び関連商品を中心とするMDの強化による集客力向上に努めております。また、「リップス&ヒップス」及び「ココデシカ」を始めとするオリジナルブランドの積極的な展開に加え、全般的な仕入れの見直しにより粗利率が向上しており、業務効率化の推進によるコスト低減と相まって、収益は改善しております。

当第3四半期連結累計期間の売上高は、177億7千9百万円(前年同期比11.8%増)、セグメント利益は4億2千5百万円(前年同期は5億7千8百万円の損失)となりました。

同期間の出店状況は、アインズ&トルペ 小田急百貨店町田店(東京都町田市)及び丸井吉祥寺店(東京都武蔵野市)を出店し、6店舗を閉店したことで、ドラッグストア店舗総数は48店舗となりました。

(その他の事業)

その他の事業における売上高は41億2千7百万円(前年同期比14.9%増)、セグメント損失は3億2千6百万円(前年同期は11億1千4百万円の損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産の残高は、前連結会計年度末より259億2千万円増の1,822億4千3百万円となりました。主な要因は、公募増資及び第三者割当増資に伴う現預金の増加によるものであります。

負債の残高は、81億5千8百万円減の879億8千5百万円となりました。

短期及び長期借入金の残高は、46億3千2百万円減となる212億1千9百万円となりました。

純資産の残高は、340億7千8百万円増の942億5千7百万円となり、自己資本比率は13.3ポイント増加となる51.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年12月5日発表の通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年4月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	29,775,207	60,572,671
受取手形及び売掛金	9,990,401	10,269,375
商品	11,402,078	12,247,301
貯蔵品	266,095	235,076
繰延税金資産	1,166,620	1,393,727
短期貸付金	632,826	652,470
未収入金	9,402,024	6,735,674
その他	2,829,934	2,263,831
貸倒引当金	△44,443	-
流動資産合計	65,420,745	94,370,130
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	15,365,264	15,228,714
土地	9,958,446	10,150,528
その他(純額)	3,140,296	2,873,812
有形固定資産合計	28,464,007	28,253,056
無形固定資産		
のれん	40,939,448	38,476,795
その他	2,170,041	2,012,628
無形固定資産合計	43,109,490	40,489,424
投資その他の資産		
投資有価証券	2,435,333	2,389,816
繰延税金資産	2,167,711	2,041,250
敷金及び保証金	10,443,221	10,740,294
その他	4,595,122	4,183,602
貸倒引当金	△312,044	△338,097
投資その他の資産合計	19,329,345	19,016,866
固定資産合計	90,902,843	87,759,346
繰延資産	-	114,358
資産合計	156,323,588	182,243,834

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年4月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年1月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	39,325,588	41,351,106
短期借入金	7,596,939	8,207,070
未払法人税等	2,898,695	3,249,999
預り金	14,223,768	12,175,652
賞与引当金	1,903,976	877,132
役員賞与引当金	16,090	6,633
ポイント引当金	410,502	431,097
返品調整引当金	14,165	10,195
その他	6,566,001	3,849,488
流動負債合計	72,955,729	70,158,376
固定負債		
長期借入金	18,254,657	13,012,350
退職給付に係る負債	2,331,956	2,437,816
その他	2,602,261	2,377,336
固定負債合計	23,188,874	17,827,502
負債合計	96,144,603	87,985,878
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,682,976	21,894,976
資本剰余金	6,367,844	20,500,942
利益剰余金	45,286,878	51,632,818
自己株式	△419,598	△1,869
株主資本合計	59,918,101	94,026,868
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	86,407	108,706
退職給付に係る調整累計額	101,414	67,914
その他の包括利益累計額合計	187,821	176,620
非支配株主持分	73,061	54,466
純資産合計	60,178,984	94,257,955
負債純資産合計	156,323,588	182,243,834

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年5月1日 至平成29年1月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年5月1日 至平成30年1月31日)
売上高	182,100,350	200,043,578
売上原価	152,007,928	164,849,844
売上総利益	30,092,422	35,193,734
販売費及び一般管理費	20,501,181	20,883,697
営業利益	9,591,241	14,310,036
営業外収益		
受取利息	72,183	49,684
受取配当金	38,666	34,898
受取手数料	31,128	51,318
不動産賃貸料	155,914	162,521
業務受託料	111,486	154,585
その他	293,484	266,590
営業外収益合計	702,864	719,600
営業外費用		
支払利息	120,313	91,481
債権売却損	48,973	52,518
不動産賃貸費用	63,387	73,099
その他	41,810	52,389
営業外費用合計	274,485	269,489
経常利益	10,019,621	14,760,147
特別利益		
投資有価証券売却益	152,400	8,773
固定資産売却益	10,717	28,041
保険解約返戻金	70,379	31,710
その他	65,349	53,114
特別利益合計	298,847	121,639
特別損失		
固定資産除売却損	289,660	442,383
減損損失	72,827	177,044
その他	59,121	259,182
特別損失合計	421,610	878,610
税金等調整前四半期純利益	9,896,858	14,003,176
法人税等	4,472,517	6,090,453
四半期純利益	5,424,340	7,912,723
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△14,460	△18,595
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,438,800	7,931,318

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年5月1日 至平成29年1月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年5月1日 至平成30年1月31日)
四半期純利益	5,424,340	7,912,723
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	176,542	22,298
退職給付に係る調整額	△24,513	△33,499
その他の包括利益合計	152,029	△11,200
四半期包括利益	5,576,369	7,901,522
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,590,829	7,920,118
非支配株主に係る四半期包括利益	△14,460	△18,595

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成29年9月6日を払込期日とする公募増資、公募による自己株式の処分及び第三者割当増資ならびに平成29年10月3日を払込期日とするオーバーアロットメントによる売出しに関連して行う第三者割当増資を実施しております。これにより、当第3四半期連結累計期間において資本金が13,212,000千円、資本剰余金が14,133,097千円それぞれ増加し、自己株式が418,102千円減少した結果、第3四半期連結会計期間末において資本金が21,894,976千円、資本剰余金が20,500,942千円となっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年5月1日至平成29年1月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	医薬事業	物販事業	その他の事業	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	162,599,949	15,907,287	3,593,114	182,100,350	-	182,100,350
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	282,915	282,915	△282,915	-
計	162,599,949	15,907,287	3,876,029	182,383,266	△282,915	182,100,350
セグメント利益又は損失(△)	13,029,406	△578,991	△1,114,301	11,336,112	△1,316,491	10,019,621

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△1,316,491千円には、全社費用が2,506,952千円、報告セグメントに配賦不能の損益(△は益)が△1,172,991千円、セグメント間取引消去が△17,470千円含まれております。

なお、全社費用は、主に親会社の総務、経理部門等の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

「医薬事業」セグメントにおいて、調剤薬局事業会社38社を買収しております。当該事象によるのれんの増加額は、当第3四半期連結累計期間においては10,629,661千円であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成29年5月1日至平成30年1月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	医薬事業	物販事業	その他の事業	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	178,136,270	17,779,688	4,127,620	200,043,578	-	200,043,578
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	231,875	231,875	△231,875	-
計	178,136,270	17,779,688	4,359,495	200,275,454	△231,875	200,043,578
セグメント利益又は損失(△)	16,013,564	425,194	△326,271	16,112,487	△1,352,340	14,760,147

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△1,352,340千円には、全社費用が2,670,465千円、報告セグメントに配賦不能の損益(△は益)が△1,294,461千円、セグメント間取引消去が△23,663千円含まれております。

なお、全社費用は、主に親会社の総務、経理部門等の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

「医薬事業」セグメントにおいて、調剤薬局事業会社4社を買収しております。当該事象によるのれんの増加額は、当第3四半期連結累計期間においては569,252千円であります。